



風和の里で行われたそば打ち実演。

目の前で見る機会はなかなかないため、利用者の皆さんも興味津々。

そば切り包丁や小間板の扱いに苦戦しながらも、なんとかできあがったそばは、美味しい天ぷらそばとしてみんなで頂きました。

「来年もまたやりたい!」と、大好評で幕を閉じました。

11月の行事

- 03日 バスハイク(GH)
- 05日・19日 書道教室(元亀・通所)
- 10日 陶芸教室(通所)
- 16日 いもほり(GH)
- 17日 誕生会(元亀・通所)
- 26～12/02日 通所文化祭(通所)
- 27日 通報訓練(寿限無)



12月の行事予定

- 03日・17日 書道教室(元亀・通所)
- 07日 クリスマス忘年会(GH)
- 08日 陶芸教室(通所)
- 15日 誕生会(元亀・通所)
- 19日 運営推進会議(GH)
- 24日 クリスマス会(寿限無)
- 25日 クリスマス会(風和・じゅげむ)
- 25日 クリスマス忘年会(通所)
- 26日・27日 もちつき(各事業所)



☆11月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



宇曾 秋子様



小浦 康江様



神浦 恵美様



長岡 ミヤ様



千草 政治様



内山 末子様



藤原 重雄様



中尾 レイ様



松尾 アイ子様



巨瀬 ミエ様



川尻 道子様



野口 力様



小川 タエ様



富永 タミ様



伊東 イツ様



鈴木 喜三郎様



山口 和子様

バースディインタビュー

今回は元亀の里：伊東 イツ様にお話を伺いました。

琴海町大石に6人兄弟の末っ子(男2人、女4人)として生まれる。

父親は学校の先生をしていたため転勤が多かった。母親は畑仕事を主に、ミカン・柿などを作っていた。母親と一緒にいることが好きで、小さい頃は母親について回り畑作業を手伝っていたそうだ。

家の目の前が海だったため、「夏は兄弟そろって海で泳いで、部屋から海に飛び込んで遊んでいました」とのこと。泳ぎは得意で、人には負けない自信があったそうだ。また、兄に木の枝で竿を作ってもらい、魚釣り・なまこ獲り・アサリ堀りなどをして遊んでいた。

20代後半に結婚し、子供(男2人)に恵まれる。実家で

暮らし、夫は会社員、イツさんは畑仕事(ミカン、柿など)で生計を立てていた。「今でも、ミカンや柿を見ると当時を思い出します」とのこと。

子育ては好きで楽しかったとのことだが、「2階で片付けをしていた時、長男が家の前の海に落ちてとても心配しました」とのこと。また、「長男が中学生の時に海岸を自転車で走っていて、海に転落したこともびっくりしました」など印象に残っているそうだ。

現在、元亀の里に入所されている。リハビリでは、「塗り絵をすることが楽しみです」とのこと、毎日花や果物の塗り絵をして活動的に過ごされている。

これからも楽しく過ごして下さい。

お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space

バイタリティー・スペース

うたの時間

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動には、このバイタリティーの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

月に祈り
星に泣いて
夢よ現よ幻よ
甘く淡く輝きて
女の恋は
錦葉子の如し
沈む夕陽に
静かにとくるなり
(通所) 竹下晶子

十三夜
初めて周いて
空仰ぐ
静寂の夜
心とらわれ
(風和) 作中和子

子が二人
続けて来れば
やはり嬉しい
(風和) 中島マツ

初参加
心晴れ晴れ
笑いきり
(風和) 大川千代子

ツワブキの花
一面に咲き広が
車を降りて
取りたいものよ
(風和) 立石ミドリ

ま
く
フクダサエ

元亀 福田久工

立冬
若下サク

元亀 若下サク

い
け
中尾富子

風和 中尾富子

丸太
田中アキ

風和 田中アキ

尚時
早機
秋浦克敏

通所 秋浦克敏

玉雪
山本一枝

じゅげむ 山本一枝

通所

干し柿づくり

通所利用者のみなさんで干し柿づくり。柿の皮むきからつるす作業まで、さすがみなさん、お手の物！きれいに並べてつるされた柿は、時々手もみ作業が加えられながら、現在干し柿へと変身中！できあがりを楽しみです。

美味しく
出来上が
りますよ
うに♪



昔なつかし「わら草履」。じゅげむ利用者の方が、慣れた手つきですいすいと作られ、見た目にも縁起がよさそうな草履が完成しました。「作りたかったらいつでも教えるバイ！」と笑顔で語ってくださいました。後世にも残していきたい技術の一つですね。



通所文化祭

11/26～12/2に、通所利用者の方々の作品を展示し、文化祭を行いました。毎月行われている陶芸教室での作品や、皆さんと協力して作り上げた貼り絵など、今年も力作ぞろい！中でも、ひょうたんで作られた「鶴の親子」は、ひょうたんの形が

活かされた、見ごたえある作品となっていました。来年の作品も乞うご期待！



元亀

いもほり対決！

時は11月…。戦いの場は、元亀の里・中庭の畑。リハビリ室職員をサポーターにつけた元亀の里利用者と、毎年コンテナ杯の芋を収穫するグループホーム入居者とのいもほり対決が幕を開けました。帽子をかぶったり、タオルを頭に巻いたりして、気合いと日よけ対策は両者バッチリ！果たして、軍配やいかに！？元亀君の判定は…？



採れたおいもが大きいから、今回はグループホームの勝ち！



GH



オヤジ 敏美 の独り言

〈職員忘年会を終えて〉



今年も、一泊で職員忘年会に参加させてもらいました。宴の開始と同時に押し寄せる「職員の酌の嵐！！」宴会料理を食べる暇もなく、みるみるうちに「ビールでおなかがいっぱい」になり、美味しいはずの料理を堪能することができませんでした。（苦笑）

しかし、今年の忘年会で感じたことは「若い女性のパワー！！」いやはや、若い男性職員の存在が薄いこと。いやいや、オヤジの私ですら圧倒されました。酒に吞まれて「騒ぎまくる女性」や、酔ったふりをして「女を演じる女性」など、

様々！！（ドン引き～！！）（笑）
やっぱり女性は「いろんな意味で強い」と痛感した、楽しい！？忘年会でした。
幹事の皆さんを筆頭に職員の皆さん、お疲れ様でした～！！
あ～！！あと、忘年会翌日に、なぜか「筋肉痛」を訴えていた女性職員の「KさんとTさん」、大丈夫ですか～！！
確実に「騒ぎ過ぎのせい」だと思いますよ。
お大事に～！（爆笑）